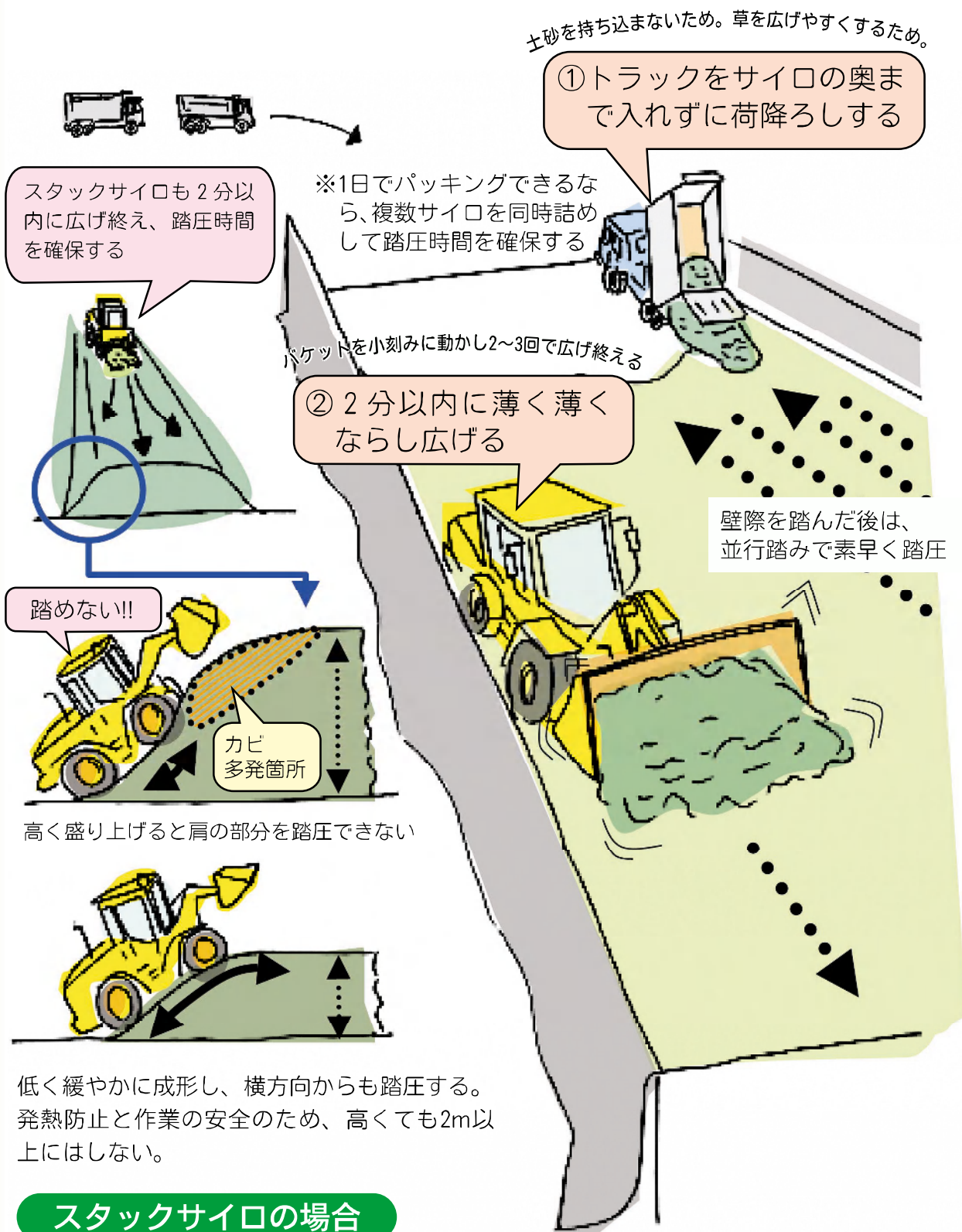


6 サイレージ発酵品質と踏圧作業 図解

原料草が次々と運ばれる中で、土砂を入れずにしっかり踏圧するにはコツが必要です。多くの場合、6～10分毎にトラックがくるため、草を広げるのは2分以内、踏圧に4分以上確保できるような作業体系をつくるのが重要です。



××× 踏圧作業 3つの禁じ手 ×××



①タイヤが深く沈む
→拡散が厚すぎる証拠。
拡散厚の目標は15cm



②何度も広げ直す
→再び酸素が入るので
踏圧に時間がかかる



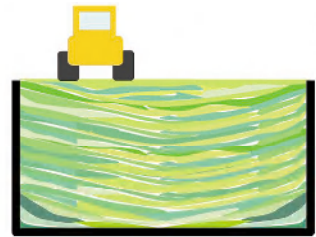
③山盛りバンカー
→山盛り部分はカビや
2次発酵の原因



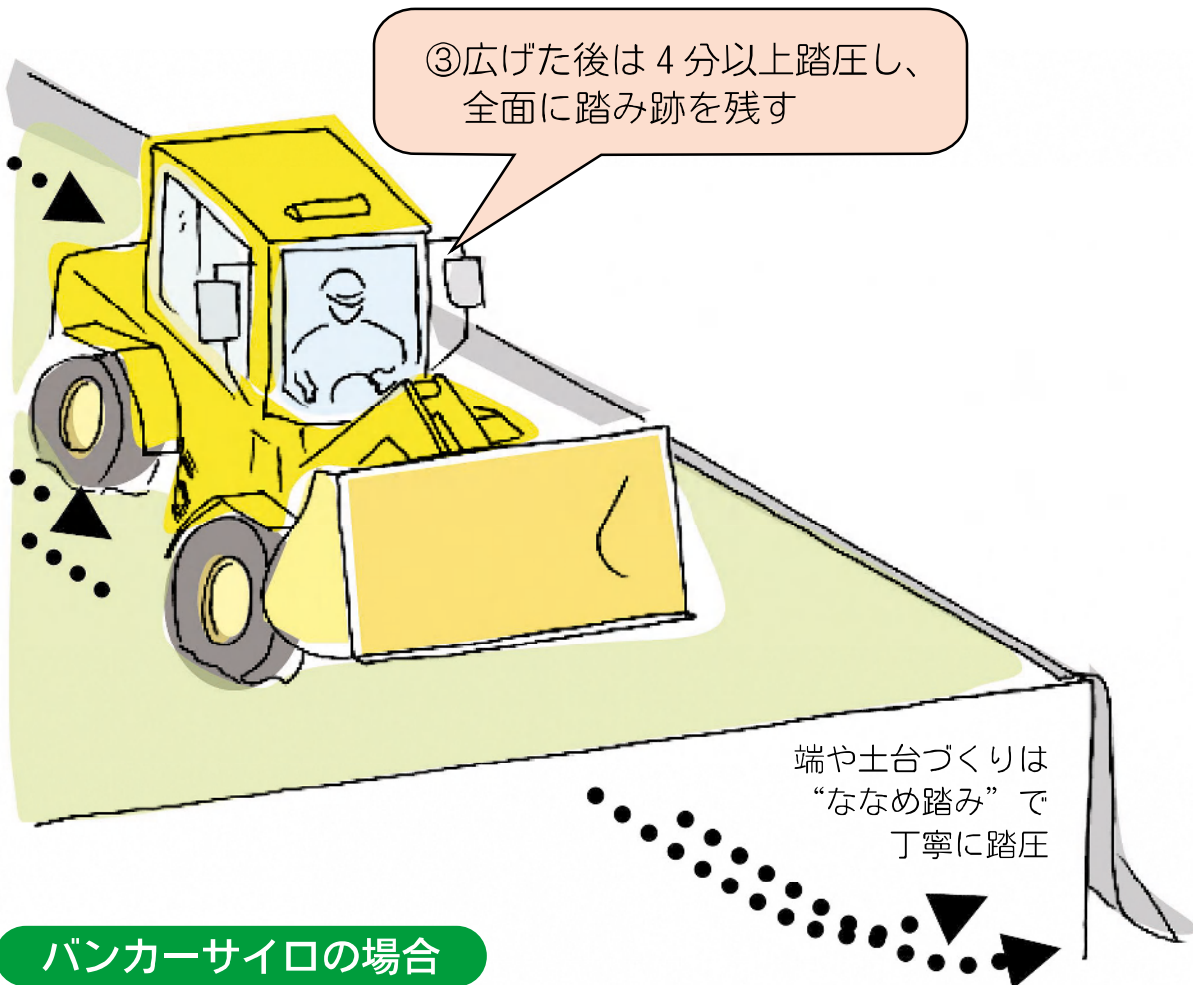
斜め踏みで奥と端から
順に土台をつくる



壁際が高くなるように
成形し、安全に踏圧



最後は上面の高さを
そろえ、凸凹を修正



端や土台づくりは
“ななめ踏み”で
丁寧に踏圧

バンカーサイロの場合